

耐久高校防災スクール 平成31年3月14日

昨日、大きな地震が起こったから、この防災スクールをしっかりと受けようと思いました。1本のロープを使って3種類の結び方を教えてもらいました。次に校舎3階から袋の中を通過して下まで降りる訓練を体験しました。袋が思っていたよりも細くてすぐに落ちそうで怖かったです。次に起震車を体験しました。地震の恐ろしさがわかりました。毛布を使った担架を体験しました。最後に煙の中を通る体験をしました。

(1年1組 新田七海)

もし、起震車で体験したような揺れが急に起きたらと考えてみました。多分、今の私は準備不足だと思います。今日体験したことをきっかけに南海トラフのためだけでなく、色々な災害に対応できるような用意をしようと思います。防災スクールで学んだことを家族と一緒に共有し、自分の命は自分で守るということをみんなで徹底しようと思います。

(1年4組 永井杏)

今日の体験で思ったことは、とても簡単で自分たち高校生でも人の力になれるそうということです。実際災害が起こった時、今日学んだことを生かして少しでも多くの人を助けたいと思います。今日の体験が実際役に立つかどうかは自分次第だと思っています。率先して人の力になれるように行動したいです。災害について改めて見直せた貴重な体験でした。

(1年5組 田中花歩)

